

アルモード
alnode

641KKタイプ
(組立キット)

取り扱い説明書

◎ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。

カラー：S (ステン)

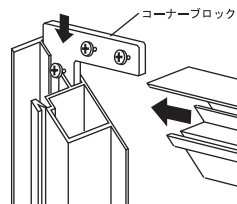
付属部品：直付けビス

中棧連結金具セット

(中棧連結金具・ドリリングビス)

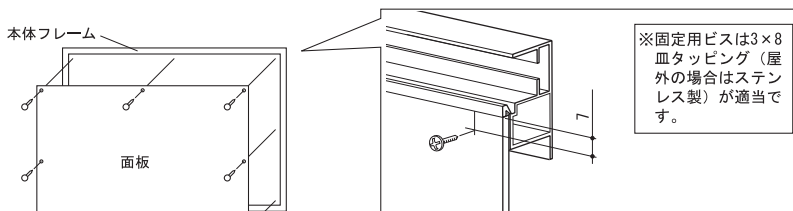
※サイズによっては付属しない場合があります。

1. 本体フレームを組み立てます

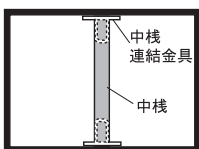


本体フレームにコーナブロックを差し込み、ビスをしっかりと締めて4辺を組み立てます。

2. 本体フレームに面板を取り付けます

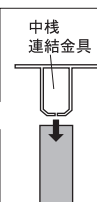


アルミ複合板等の面板を、本体フレームにビス固定します。(面板及び固定用ビスは別途ご用意下さい。)

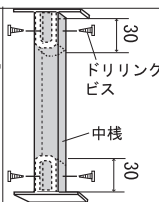


本体フレーム裏面

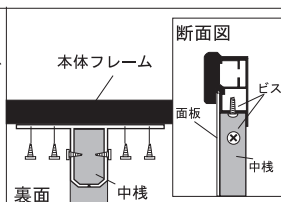
たわみ防止もしくは面板が
つなぎの場合、中棧を取り
付けます。



中棧に中棧
連結金具を
差し込みます。

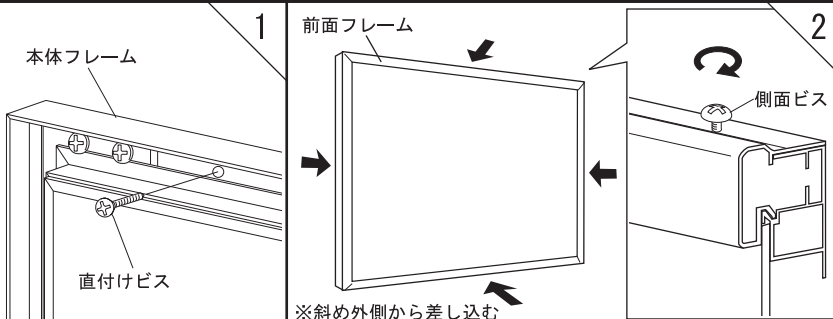


中棧の端から30mm
以内の両側面に、
ドリリングビスを
止めます。



本体フレームと中棧をドリリン
グビスで止めます。

3. 本体フレームを壁面に固定し、前面フレームを取り付けます



本体フレーム取付穴より、直付け
ビスで壁面に固定します。(ビス
の種類・数は状況に応じて調整し
て下さい。)

前面フレームを一辺づつ本体フレームに取り付け、
側面ビスをしっかりと締めて完成です。
(ビスの数は状況に応じて増やして下さい。)

お取り扱い上の注意

- 屋外に設置する場合、ソフトは防水仕様のものでご使用下さい。
- 取り付け場所にご配慮下さい。
 - 人通りや周囲の状況に配慮し、安全な場所に設置して下さい。フレームの角に人が当たると、けがをしたり、衣服を損傷したりすることがあります。
- 取り付け金具をお選び下さい。
 - 壁面の材質により、付属の取り付け金具(直付けビス等)が合わない場合があります。市販の取り付け金具をご使用の際は、フレームや掲示物の重量に耐えられるものをお選び下さい。(※設置の不備による事故については、責任を負いかねます。)
- 大サイズの組立の際は、中棧や組立・取付用ビス等、組立完成後の移動・施工時の取扱いに十分耐える(フレーム全体の重さで生じる、ふらつき、たわみ等による破損に耐える)補強組立を行って下さい。
 - ※特に大きなサイズの組立・施工は、分割での組立・施工をおすすめします。
- 壁面をご確認下さい。
 - フレームや掲示物の重量に耐えられる壁面にお取り付け下さい。
- フレームの下に大切なものを置かないようご注意ください。
 - 予期せぬ事態でフレームが脱落することも考えられます。フレームの下には大切なものや家具等を置かないようにしましょう。
- フレームの角にご注意下さい。
 - フレームの角に人が当たると、けがをしたり、衣服を損傷することがあります。
- 定期的に点検して下さい。
 - フレームと裏面の金属部分(ビス等)のゆがみ、ガタつき、錆、腐食等の異常がないかを点検し、異常がある場合は交換して下さい。
- 定期的に清掃して下さい。
 - フレーム及びスタンドの周辺はほこりがたまりやすく、放置していると衣服や床を汚すことがありますので定期的に清掃して下さい。
 - 柔らかい布を水でしめらせ、よくしぼってふいて下さい。金属磨き、サンドペーパー等は表面をいためます。
 - 殺虫剤をかけたたり、シンナーやベンジン等揮発性のあるものでふいたりしないで下さい。変色、変質の原因となります。



フレーム切り口は鋭利ですので、手などを傷つけないよう、
取り扱いにご注意下さい。